



請求ハガキ	巻末ハガキ
料金	無料
完成時期	5月下旬

### 2020年4月、経済学部を刷新し、経営学部を新設

グローバル化やIT化が進み、企業を取り巻く環境が大きく変化中、成蹊大学では、経済学部と経営学部の2学部で新たな体制を整え、これに対応します。各分野の専門性をより高め、複雑化し著しく変化する社会情勢や環境に応じた学びを提供。ニーズを的確に捉えて社会に貢献できる人材の育成をめざします。

### 伝統の少人数教育で、「教養ある豊かな人間性」を育む

成蹊大学は教育者・中村春二が1912年に創立した「成蹊実務学校」を源流としています。「少人数による個性尊重の人格教育」の伝統は、大学の前身となる旧制高等学校のリベラルな学風とともに現在も受け継がれています。教職員と学生が至近距離で接することで、ゼミや研究室、キャリアサポートに至るまで質の高い教育と支援を実現してきました。また、文系・理系すべての学生が、東京・吉祥寺の風格ある建築物と緑に囲まれた「ワンキャンパス」で4年間を共に過ごすことから、さまざまな学問や仲間との出会いが学生の成長を支えています。双方向対話型のゼミで学ぶ高度な専門知識、学部を越えて身につける幅広い教養。成蹊大学では、学生一人ひとりが学問の本質を探究できる豊かな環境を整えています。



## 学部・学科GUIDE

### 経済学部 論理的な思考力と分析力を磨く

経済数理学科(仮称)と現代経済学科(仮称)の2学科体制で、専門分野を深く学びながら、幅広い教養と視野を身につけます。経済数理学科では、専門的な経済分析や未来のICT社会を支えるデータ分析など、理系・文系の枠組みを越えた専門的な教育を実践し、立ちほだかる社会課題を解決に導く、数理的思考ができる次世代のリーダーを育成します。現代経済学科では経済学の知識をフィールドワークなどの実践型研究で掘り下げ、検証していくことで、社会や企業の課題を客観的かつ批判的に捉えられる目を養います。また、グローバルと地域コミュニティの2つの視点を生かしながら、現代社会の問題発見につなげていく実践力・応用力を身につけます。

### 経営学部 次世代型マネジメント教育

新たに誕生する経営学部では、総合経営学科(仮称)の1学科体制で、企業経営とこれからの情報社会に貢献する人材を育成します。経営学を軸に学びつつ、国際文化や情報分析についての知識・スキルを習得。ビジネスの現場を体感しながら、企業が直面する複雑な課題に対応できる「次世代型マネジメント能力」を養います。また、ビジネス英語の基礎から英語でのプレゼンテーションスキルを身につける授業や、国際展開する企業を想定した、経営学の専門分野を英語で学ぶ授業なども豊富に用意。さまざまな国や地域への理解を深め、グローバル社会への対応力を養います。

### ■学部・学科(募集人員は2020年度予定)

- 経済学部**※  
経済数理学科80※/現代経済学科150※
  - 経営学部**※  
総合経営学科290※
  - 法学部**  
法律学科280/政治学科160
  - 文学部**  
英語英米文学科121/日本文学科84/国際文化学科110/現代社会学科105
  - 理工学部**  
物質生命理工学科125/情報科学科150/システムデザイン学科125
- ※2020年4月開設予定(仮称・設置構想中)

### 法学部 深い見識のある人間の育成

近代社会において、法律と政治はともに不可欠であり、相互に結びつきの強い関係にあります。そのことから、共通科目を充実させ、1年次から少人数制のゼミを設けて専門知識を段階的に深め、問題解決型の思考力を養います。法律学科と政治学科の学科の枠を越えて履修できる科目が多く、学びやすいことが特徴です。また、より高度な専門知識と技能を求める学生に向けたエキスパート科目を設置。「LE (Legal Expert) 科目」は、民法を中心とする重要分野を集中的・発展的に学ぶことで法的な思考能力の基礎を固めます。法科大学院への進学、公務員、弁理士、司法書士をめざす人に特に適しています。両学科の学生が選択できます。

### 文学部 さまざまな角度から「人間」を探究

文学や文化、言語を手がかりに、「人間とは何か」を探究します。他学科の専門科目も履修できるので、学科



を越えた多様なアプローチが可能です。特に国際化と情報化に対応した能力の養成に重点を置いています。英語英米文学科では、英語の運用力を強化しながら英語圏の文学と文化全体の深い理解をめざします。日本文学科では、日本文学や日本語を深く考察し、日本文化の本質を正しく知ることで、海外に向けて正しく日本の姿を伝えられることを重視しています。国際文化学科では、ひとつの地域や民族について、過去の文化との比較、ほかの文化との比較、世界の中での位置づけという3つの視点から学びます。現代社会学科では、メディア、家族や都市、地域社会、環境、福祉など、現代社会に存在するさまざまな問題について分析・研究します。

### 理工学部 科学技術の力で社会を支える人材の育成

各学科とも、1・2年次に科学技術の基礎となる理学系科目の知識をしっかりと身につけた上で、3年次後期という早い段階から10人前後の研究室に配属され、卒業研究に取り組みます。物質生命理工学科は物理、化学、生物を三本柱として学ぶ総合理工学科。物質・ナノサイエンス、化学・ライフサイエンス、環境・エネルギーの3分野からなる研究室で必要となる科目を中心に学びます。情報科学科は、コンピュータのハードウェア・ネットワーク、ソフトウェア・アプリケーションや情報処理技術に関するあらゆる領域を包括して学べる学科です。システムデザイン学科は、機械工学、電気電子工学、ロボット工学、経営工学の4分野を融合して、モノづくりの基盤技術を総合的な見地で活用できる能力を養います。



## 成蹊教養カリキュラム

現在の教養教育を改革し、2020年から全学部共通の新たな「成蹊教養カリキュラム」がスタートします。「外

### 留学情報

協定を結んでいる海外の大学へ学生を派遣する留学(協定留学)には、1年間派遣する「長期留学」、約3~6カ月にわたる集中的な英語学習や、インターンシップなどを行う「中期留学」、夏・春休みに約1カ月の語学研修を行う「短期留学」があります。長期留学では、留学先で修得した科目が卒業単位として認定されるため、休学せずに4年間で卒業することも可能です。

国語)「技能」「教養基礎」「持続社会探究」の4つの観点から広い教養と汎用性の高い技能を身につけます。



## グローバル教育プログラム(EAGLE)

2020年から始まるグローバル教育プログラム(EAGLE)は、世界の舞台に力強く羽ばたく人材を育てる学部横断型の教育プログラムです。30人の学生のみを対象とした少人数制の授業が特徴で、1・2年次にかけて英語運用能力を徹底的に高めます。英語の4技能(聞く・読む・話す・書く)をマスターして、ビジネスや実社会で求められる実践的な英語スキルを身につけます。また、このプログラムの受講生には手厚い奨学金が支給される留学制度を設けるほか、国際学生寮を拡充し、外国人と暮らしながら学べる環境も整備する予定です。



## 将来を見据えた教育と卒業生の活躍

**就職支援** キャリア支援センターでは全学生を対象に、1年次からキャリア教育科目を開講。「すべての学生が自身の適性を生かし、なおかつ成長できる企業へ就職すること」を目標に、学生一人ひとりに個別相談を中心としたサポートが行われています。

**主な就職先** みずほフィナンシャルグループ、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、三菱UFJ信託銀行、野村證券、日本生命保険、東京海上日動火災保険、三菱商事、住友商事、三越伊勢丹、パンダイ、キリン、第一共、資生堂、清水建設、キヤノン、日立製作所、三菱重工業、富士通、横河電機、本田技研工業、全日本空輸、日本航空、JR東日本、JR東海、NTT東日本、KDDI、三菱総研DCS、国家・地方公務員 他(2018年3月卒業生実績)

### オープンキャンパス2019(予定)

8/3(土)、8/4(日)、8/5(月) 10:00~16:30  
11/24(日)(大学祭期間中) 10:00~16:00  
※いずれも予約不要  
※詳しいスケジュールは成蹊大学ホームページでご確認ください  
※11/23(土)朝は入試相談会を実施